

「安全で 使いやすく 親しみのある」 みなとづくり

田子の浦港だより

2016年8月号

○地域の「明るく住みよいまちづくり」を目指したイベントが開かれました！

田子浦地区まちづくり協議会を主体として協働で整備・運営を推進している「ふじのくに田子の浦みなと公園」で、「第21回田子浦みなと祭り」が7月17日（日）に開催されました。このイベントは、地域が主体となって企画・運営され、多くの富士市民が毎年楽しみにしている地区の一大事業です。

当日は、漁船パレードで幕を開き、富士木遣り愛好会「青柳会」による木遣り纏（まとい）や子供会育成会による神輿などが会場を練り歩きました。また、「夕日の丘ステージ」では地元小、中学校をはじめ、各種団体発表が行われ、地域の特色を全面に出したお祭りとなりました。当所もブースを出展し、港紹介パネル展示等を行いました。



↑ 漁船パレードで幕が開いた

↓ 当所のブースも賑わっています！



↑ 青柳会による木やり纏



← 式典のようす



○「県民の日」事業『夏休み親子見学会』が好評でした！！



← 船上から港の施設を見学

8月18日（木）に「県民の日」協賛事業として、田子の浦港親子見学会を開催しました。

県内の小学生とその保護者計45人が参加し、陸上・海上から、普段見ることのできない港湾施設を見学しました。

陸コースでは、富士埠頭、中央埠頭、ふじのくに田子の浦みなと公園をまわり、船から降ろされた貨物を一時的に保管する上屋やとうもろこしを船から陸揚げする荷役機械等を見学しました。海コースでは、田子の浦漁港から漁船に乗り、

富士岸壁、中央岸壁、吉原岸壁、石油基地周辺をまわり、接岸中の貨物船や灯台等を見学。船に乗り込む前には、清水海上保安部職員から救命胴衣の役割や人が海に落ちた場合の対処法の説明を受けました。見学中は参加者から多くの質問があり、また参加したいといった声もいただくことができました！

→ 救命胴衣の正しい着用方法を教わっています



→ メイズ船の荷役風景を間近で見学



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

静岡県田子の浦港管理事務所

総務管理課	総務班	(0545)33-0495
	管理班	(0545)33-0496
整備課		(0545)33-0498
F A X		(0545)33-1009